

## 飼料用米、WCS用イネの種子を増殖するため熊本牧場で田植えを開始しております

家畜改良センター熊本牧場（熊本県玉名市）は、飼料用米、WCS用イネの種子を増殖しており、このための田植えを下記により行います。

今年度は、九州向け品種の「ミナミユタカ」など5品種を8.9haの面積に作付けし、約36トンの種子を生産する計画としています。

すでに5月から田植えを開始しており、「ミナミユタカ」と「ミズホチカラ」については田植えが終了しました。今後も引き続き残りの品種を田植えする予定です（「リーフスター」（約4ha）は今週田植えする計画）。

当場における飼料用米、WCS用イネの種子生産は、（一社）日本草地畜産種子協会の委託を受けて行うもので、生産された種子は、来年度の作付用等として同協会から希望する農家に有償配布されます。

### 記

1. 田植え時期           平成28年5月中旬から6月下旬  
                           品種により田植えの時期が異なりますので、具体的な田植え予定日については、お問い合わせ下さい。
2. 田植え場所           家畜改良センター熊本牧場のほ場  
                           住所：熊本県玉名市横島町共栄37
3. 作付品種

品種名	品種の特性	作業状況
ミナミユタカ	九州向けの稲ホールクロップ用品種	移植作業済
ミズホチカラ	関東以西の飼料用米品種	移植作業済
リーフスター	関東以西向けの稲ホールクロップ用品種	育苗中
タチアオバ	九州向けの稲ホールクロップ用品種	育苗中
たちすずか	九州向けの稲ホールクロップ用品種	育苗中



（参考）熊本牧場での田植え風景（5/20実施「ミナミユタカ」）

#### お問合せ先

独立行政法人家畜改良センター熊本牧場  
 （ホームページ [www.nlbc.go.jp/kumamoto/](http://www.nlbc.go.jp/kumamoto/)）  
 担当者：川原、前原（かわはら、まえはら）  
 電話：0968-84-3660  
 FAX：0968-84-3708  
 ～日本の畜産 改良と技術で育てます～